

やさしさ

ちよつと一息 遊びにきてね!!

くつろげる居場所「地域サロンやまなか」

グループホームやまなか（山崎町西町）では、今年6月から「地域サロンやまなか」を毎週月曜日に開設しています。

このサロンの運営には、地元西町の福祉委員や園芸療法士など地域で活躍するボランティアが協力しています。

また、毎回の運営委員会に出席し、参加者が主体になって楽しめるサロンになるよう、熱心に打ち合わせをしています。

その日の参加者に合わせ、



声や動きに反応するロボット犬「コロちゃん」が大人気



夏休みは子どもの参加も多く、みんなで大きなボール遊びに大はしゃぎ

地域サロンやまなか

☆毎週月曜日 10時～12時

※ただいまサロンの名前を募集しています!!

お問い合わせ

グループホームやまなか
TEL: 62-8862まで

（山崎支部 森井裕矢）

誕生日の方がいれば、ハーモニカに合わせてみんなで祝いの歌をプレゼントするなど、内容は毎回工夫されています。

「地域のみなさんにたくさん来てもらって、誰でも気軽に参加してもらえ場所になりたい」と、同ホーム事務主任の山中ひろみさん。

地域のちよつと一息つける居場所として長く続くことを期待しています。

いのちのみや

西深福祉連絡会が勉強会を実施

「介護」は身近な問題です

7月24日（日）、西深福祉連絡会では、地元住民を対象に勉強会を開催し、39名が参加しました。

今回は、「もしも家族に介護が必要になったら」をテーマに、研修及びグループ討議を行いました。

研修では、高齢者をとりまく現状と課題を本会デオ上映等、介護への理解を深めました。

次に4グループに分かれ、介護や認知症といった問題から、今後私たちはどうしていけばいいのか話し合いました。

グループ発表では、「（夫婦の）一人が倒れた時が心配」「核家族が増え、家族だけで介護するのが難しくなった」「介護を受けないように適切な運動を」



グループに分かれての話し合い。私たちひとり一人が自分自身の問題として受けとめていくことが何より大切です



少子高齢化が進む中、もはや介護は家族だけで対処できる問題ではなくなってきました

など福祉委員より報告があり、大変有意義な勉強会となりました。

このような地域の身近な問題をテーマにした勉強会を、市内各福祉連絡会で企画していただければと思います。

（本部・一宮支部 波多野好則）